

台湾のアートやポップカルチャー集積の地 “華山1914クリエイティブパーク”に コンテンツ発信拠点「華山 Laugh&Peace Factory」をオープン

吉本興業株式会社(大阪府大阪市中央区：代表取締役社長 大崎洋)と株式会社MCIPホールディングス(東京都新宿区：代表取締役社長 横手志都子)は、台湾・台北の華山1914クリエイティブパーク内に、日本の様々なカルチャーを台湾のカルチャーと融合させ、日本、アジア、そして世界へと継続的に発信していくコンテンツ発信拠点「華山 Laugh&Peace Factory」を2017年5月27日(土)にオープンいたします。

株式会社MCIPホールディングスは2014年、クールジャパン機構と民間7社(電通、ドワンゴ、スペースシャワーネットワーク、ソニー・ミュージックエンタテインメント、滋慶学園グループ、イオンモール、吉本興業)がアライアンスを組み設立。タイ、インドネシア、中国、台湾、韓国、ベトナム、マレーシア、フィリピンなど、日本を含むアジア全域で、現地と日本のコンテンツの相互交流を図るとともに、アイドル事業や番組・イベント制作、住みます芸人の活動など様々な分野でコンテンツを発掘、育成し、人々に笑顔と楽しみを届ける事業を展開しています。

このような一連の海外・アジアでの取り組みの一環として実現した、「華山 Laugh&Peace Factory」では、台湾文化庁様(Ministry of Culture)のご尽力を賜り、海外の法人として初めて、華山1914クリエイティブパーク様と5年間の長期賃貸契約を締結しました。

日本統治時代の工場跡地を再利用し、当時の趣を残しつつ先進的なアート・イベント空間として生まれ変わり、現在は台湾のポップカルチャーやアート文化をけん引するこの地に拠点を設けられたことで、より魅力的なコンテンツの発信が可能となりました。

日本が誇るカルチャーはバラエティに富み、伝統芸術や工芸、アニメやマンガ、アート、お笑い、デジタルコンテンツ、音楽やテレビ番組、食べ物など、様々な分野の「クールジャパン」が世界の人々を魅了しています。

本事業では、そういったクールジャパンカルチャーを台湾に運び、華山に集う新たな才能やクリエイターと手を取り合い現地の文化や伝統と融合させることで、台湾ではもちろんのこと、日本、アジアや世界でさらに愛されるコンテンツへと昇華し、展開してまいります。

さらに、アジアの中心に位置する台湾の地の利を生かし、コンテンツと人が集う場となること、文化交流の中から新たな才能を発掘し育成していく場となること、そしてその取り組みを長期的に継続することで、文化が産業になっていくための一助となることを期待しております。

【名称】 華山 Laugh&Peace Factory

【場所】 華山1914クリエイティブパーク 東3 イベントスペース (台北市中正區八德路一段1號)

【期間】 2017年5月～ 5年間

【運営】 吉本興業株式会社 / 株式会社MCIPホールディングス

「華山 Laugh&Peace Factory」の第一弾コンテンツは、体験型展示イベント「渡辺直美展 Naomi's Party in TAIPEI」です。日本全国で12万人を動員した「渡辺直美展 Naomi's Party」に、新たに台湾の文化や慣習を取り入れたオリジナルコンテンツを追加。さらに特別企画として女の子キャラクターの“美美(メイメイ)”で有名な台湾の大人気イラストレーター「H.H先生」とのコラボレーション企画もご用意しています。<開催期間 5/27(土)～7/31(月)>

国や地域の垣根を越え、日本、アジア、そして世界の人々に<Laugh>を届け、<Peace>なモノやコトを創りだす新たな拠点「華山 Laugh&Peace Factory」の今後の取り組みに、ぜひご注目頂けましたら幸いです。

【本件に関するお問い合わせ】

(株) よしもとクリエイティブ・エージェンシー プロモーションセンター 担当：生井

【携帯】080-1501-3845 【電話】03-3209-8256 【E-mail】namai.azusa@yoshimoto.co.jp